

各位

日比谷総合設備株式会社

日比谷総合設備と国際航業、自治体庁舎ZEB化に着手

ZEB化拡大のための先進モデルと位置づけ

日比谷総合設備株式会社（以下、日比谷総合設備）および国際航業株式会社（以下、国際航業）は、2020年4月28日、兵庫県赤穂郡上郡町（以下、上郡町）と庁舎ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）化事業設計施工業務の契約を締結致しました。自治体本庁舎のZEB化改修工事を民間企業が担う、全国で初めて（自社調べ）の取り組みになります。

両社は2019年11月、上郡町より、本庁舎ZEB化事業設計施工業務と庁舎個別施設計画策定業務を一括して行う庁舎保全事業の公募型プロポーザルにおいて、優先交渉権者に特定されました。それを受け、2019年度はZEB ready（建物の一次エネルギー消費量を当初より50%以上削減した状態）達成のための設計業務及び設計フェーズにおけるコミショニング業務を推進してきました。

2020年度には、省エネルギー設備の導入工事や建物外皮の断熱性能の向上を進めてまいります。地球温暖化対策と施設長寿命化対策という2つの施策を、新たな視点で同時に実現させるというコンセプトに基づくものです。両社は今回の取組みを、全国のZEB化を拡大させるための先進モデルとしても捉えています。

今回用いた、ZEB ready 達成のための主な施策は、以下の通りです。

■外皮

既存建具のガラス改修(Low-e 真空複層ガラス) による断熱性能の向上

外壁改修(外断熱)による断熱性能の向上

外壁劣化部の補修、修繕

■空調

適正な熱負荷計算による機器選定と高効率機器の採用による省エネ効果の向上

■照明

庁舎全面的に従来の蛍光灯から照明 LED 化

窓際の明るさセンサーやエリア調光が可能な制御機器を導入

■換気

全熱交換器を採用し、空調エネルギーの熱回収を行うことにより省エネ効果を向上

■給湯

従来の給湯器から高効率なヒートポンプ式給湯器に改修

■変圧器

高効率であるトップランナー変圧器を採用し、負荷損・無負荷損の低減による待機電力抑制で省エネ向上

■太陽光・蓄電池設備

仕様：太陽光 20kW、蓄電池 32kWh

平常時：デマンド抑制や自家消費量の増加

災害時：発電能力向上が可能、特定負荷にも対応できる蓄電池容量

■省エネコミッションング

BEMS の導入・運用活用によりナイトパージ（外気冷房）や空調ムラの改善、CO2 濃度制御の換気など、運用改善による省エネ効果を発揮



<上郡町庁舎>

【国際航業株式会社 Kokusai Kogyo Co. Ltd.】

本 社：東京都千代田区六番町 2 番地

設 立：1947（昭和 22）年 9 月 12 日

事業内容：公共コンサルタント事業、インフラマネジメント事業、防災環境事業、センシング事業、再生可能エネルギー関連事業

<本件に関するお問い合わせ>

日比谷総合設備株式会社 LC 営業統括本部 リレーションプランニング部

TEL：03-3454-1262